

がんばれ！イクメンパパ

イクメン・カレッジ開催

聞く



みんなで講師先生のお話を聞きました。

話す



ママたちでワークショップ



最終日にはパパとママと一緒にワークショップ！

- イクメン・カレッジに参加して（アンケートより）
- ・参加したことでの考え方が変わったと思います。（パパ）
 - ・いろいろな意見を聞き、自分の家庭でも取り入れていこうと思う事がたくさんあった。これからも育児を楽しみながら頑張っていきたいと思います。（パパ）
 - ・お父さん同士のつながりがもっと強まるといいと思いました。（パパ）
 - ・パパにイクメンを目指してほしいと思い参加しましたが、逆に自分も良い子育ての勉強になりました。（ママ）
 - ・パパ同士のトークで、今まで聞いたことのない声が聞けて良かった。（ママ）

主催側 潟田地区公民館長の感想

今のお父さんはみんな良くがんばっています。集まれば大きな力を出し合えます。お母さんに比べ、集まる機会が少ないだけなんです。これからもそんなお父さんを応援していきたいと思っています。

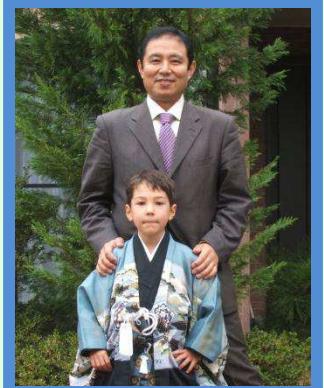


イクメンパパ、見つけた！

パパ・奥村忠雄さん
うららちゃん（8才）
そよかちゃん（5才）
さとうりょうくん（2才）



パパ・尾崎真人さん
ゆうし 優志くん（5才）



寝かしつけ、読み聞かせ、ごはん作りと何でもこなせる尾崎さんが育児に携わって良かったことは気持ちが若返ることなんだそうです。「厳しすぎず甘すぎず、縛りすぎず自由にさせすぎず、怒りすぎず…などというように、育児はバランスを取ることが非常に難しいですね」とおっしゃいます。

保育園での子育て講座にも積極的に参加してくださっています。

ママからひとこと

いつも助けてくれてありがとうございます。
これからもよろしくお願いします。



※げんきっこでは、「イクメンパパ」を紹介しています。自薦他薦を問いません。どしどしご応募ください。
教育委員会 家庭教育支援室「げんきっこ・イクメンパパ、見つけた！」係 (TEL 33-1111 内線 1381)

子育て はっぴい あとばいす



あるお母さんと担任の先生、支援チーム員の私が話していた時のことです。
「ほんまにこの頃、親の言うこと聞けへんねん(‘^’)!」と6年の子を持つお母さん。すると聞き役だった担任の先生が話されました。
「私が子どもの時、『親にむかってその口の聞き方は何や！』って、叩かれた事あります」柔らかい笑顔の先生です。そんな子ども時代があったなんてビックリ！
「『親なんか、な~んにも気持ち分かってくれへん』と真剣に家出を考えた事あります」と思わず私も。あるあると頷いてくれる二人です。トゲトゲしていたお母さんに、笑顔が戻ってきました。

大人になるまでにどの子もみんな、思春期というでこぼこ道を通っていくんですね。親に反発する力が将来の自立につながります。

でも、日々の子どもとのバトルは親にとってつらいものです。ヘトヘトになります。こんな時、『おしゃべり力』を発揮しましょう。「ちょっと聞いてー(‘^’)!」、昨日うちの子にパパアって言われた！」と話してみましょう。そうしたら、いつもにっこり挨拶してくれる花子さんが、怒りまかせにドアをバタンと音高く閉めていることや、イケメン王子の太郎君の口からも「うっさい！」の言葉が出ていることが分かります。

困った時、疲れた時、『ちょっと聞いての立ち話』が「な~んや、みんなの家もそうなんや」と緩んだ気持ちにしてくれますよ。

